

令和8年 5月24日(日)

13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

前売券：販売中

料金：全席指定(税込)

S席 10,000円	C席(1階後敷席) 7,500円
A席 9,000円	D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円	学生席(2階席) 2,500円

※25歳以下、要学生証提示

- ・12時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は11時45分より発売いたします。

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団
協力：一般社団法人喜多流職分会

喜多流自主公演

令和八年 五月

船 半

橋 部

高 林

出 雲

呻 二

康 雅

令和8年度 喜多流自主公演について

- ◆ 令和8年度(令和8年4月～令和9年3月)は全10回公演です。
 - ◆ 指定席券 全10回公演分 販売中
 - ◆ 全席指定(税込) S席 10,000円 C席(1階後敷席) 7,500円
A席 9,000円 D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円 学生席(2階席) 2,500円
※25歳以下、要学生証提示
 - ◆ 令和8年度 喜多流自主公演年間優待券
5枚綴 40,000円(税込)
- ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な優待券です。
・別途座席指定券をご予約ください。(追加料金なし)
・令和8年度自主公演のみ有効、喜多流青年能ではご利用いただけません。
・喜多能楽堂事務局、喜多流各職分にてお取り扱いしております。

チケット予約購入のご案内

インターネット予約

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/ticket/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】



① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示される番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際に画面に表示される番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。事前に予約画面にてクレジットカードによるオンライン決済をお済ませください。当日のお支払いはお受けいたしかねます。

電話予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。

② 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際にお伝えする番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみ、チケットは窓口でお受け取りください。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

自主公演観客席ご案内

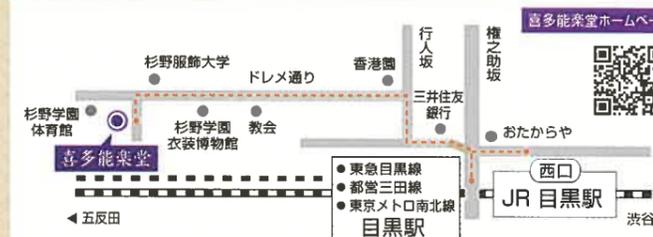


S席 10,000円	C席(1階後敷席) 7,500円
A席 9,000円	D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円	学生席(2階席) 2,500円

※25歳以下、要学生証提示

会場ご案内

十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

お問い合わせ(喜多能楽堂事務局) TEL. 03-3491-8813

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/>

ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・喜多能楽堂内に食堂や軽食の売店はございません。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。
- ・盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

事前解説 佐藤 陽

能

後シテ夕顔の上の蓋
前シテ里女 出雲康雅

半 蔀
ワキ・僧 宝生常三

大鼓 國川 純
小鼓 観世新九郎 笛 一噌隆之

アイ・五条辺の者 野村万蔵

後見 香川靖嗣
佐々木多門

地謡 狩野祐一 粟谷浩之
塩津圭介 中村邦生
大島輝久 大村 定
佐藤寛泰 金子敬一郎

狂言

柑 子
シテ・太郎冠者 野村 萬

アド主 野村万之丞

休憩 (二十分)

仕舞

俊成忠度 大島輝久
鳥追船 塩津哲生

地謡 金子龍晟
友枝真也
粟谷明生
佐藤 陽

能

シテ連・里女の霊 高林昌司
後シテ・里男の霊 高林呻二
前シテ・里男

船 橋
ワキ・山伏 館田善博
ワキ連・同行山伏 則久英志

大鼓 佃 良太郎 太鼓 澤田晃良
小鼓 清水和音 笛 熊本俊太郎

アイ・佐野の里人 野村拳之介

後見 内田安信
大島輝久

地謡 谷 友矩 内田成信
友枝真也 狩野了一
佐々木多門 長島 茂
佐藤 陽 友枝雄人

附祝言

終了予定時刻 十六時五十分頃

解説

半 蔀 (はしとみ)

京都の紫野に住む僧が夏安居の修行を終え花の供養を行っているところからともなく若い女が現れ白い夕顔の花を捧げる。花の供養に逢おうと現れた、と言う女に名を尋ねると「五条辺りの者」と言い残して花の陰に消え去った。(中入)
僧がその言葉に従って五条辺りまで赴くと、寂しく荒れ果てた有様で、夕顔の花が咲いている。蔀戸を下ろした粗末な家から夕顔の上の蓋が現れ、光源氏との思い出を語り舞を舞い、夜が明けぬ内にと、また蔀戸の内に入り、夢と消えてしまったのだった。
(約九十分)

柑 子 (こうじ)

昨晚の宴席に供された珍しい三つ生りの柑子を土産にして太郎冠者に預けていたことを思い出した主は、太郎冠者を呼びその柑子を持ってこさせる。実は太郎冠者は柑子を三つとも食べてしまっていたため、言い訳をすることにするが…。
(約十五分)

船 橋 (ふなばし)

三熊野の山伏が東国修行の旅をし上野国佐野に差し掛かる。そこに里男と里女が現れて橋の建立の勸進をする。山伏は橋建立勸進の謂われを尋ね、なお万葉集の歌に「東路の佐野の船橋取り放し」と「鳥は無し」があるが、どちらが本説かと尋ねると、男は昔の言い伝えを語り始める。昔、川を隔てて住む男女がこの船橋を恋の通路にしていたが、それを良しとしない二親が橋板を外したため、二人は川に落ちて三途に沈み果て、その妄執で地獄の水に閉じられて浮かぶこともなかった。そして実は我々がその二人であるといひ、甲いを頼んで姿を消す。(中入)山伏が祈禱をしていると、先程の男女の霊が現れる。男は、橋を踏み外し川に沈んだ有様を再現し苦しみを見せるが、山伏の法力で成仏したのだった。
(約九十分)

令和八年 六月 二十八日(日) 十三時始

令和八年 六月二十八日(日) 十三時始

- 会場 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)
- 前売券 販売中

賀茂物狂 大村 定

鶺鴒 中村邦生